

平成25年度下半期

那珂市の財政事情

市では、市民の皆さんに財政状況をお知らせし、市政運営の状況をご理解いただくとともに、豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いするため、毎年2回、財政事情を公表しています。

地方自治体では、4・5月の出納整理期間に収入・支出の整理ができるため、最終的な決算額は5月末日に確定します。そのため、今回は平成26年3月末現在における予算の執行状況や市有財産の現在高などについてお知らせします。なお、最終的な決算額については、「広報なか11月号」で掲載する予定です。

●一般会計

一般会計は、市の基本的な経費を計上しています。一般会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が90・3%、支出済額の割合が73・1%となっています。支出済額の割合がやや低いのは、国の平成25年度補正予算を受け、3月補正により計上した事業が、年度内に終わらないため、翌年度へ繰り越すものがあるためです。

歳入では、株式等譲渡所得割交付金や財産収入が予算額を大きく超えて収入されています。これは、原資となる県民税株式等譲渡所得割の税収や土地（市有地）の売り払いによる収入が見込額を大きく上回ったことによるものです。一方で、繰入金や県支出金、市債の収入割合が低くなっていますが、これは、財政調整基金などからの繰り入れや県支出金の交付、市債の借り入れが、事務手続きの都合で4月以降になるためです。

歳出では、土木費や農林水産業費

■一般会計歳入予算執行状況

(単位：千円、%)

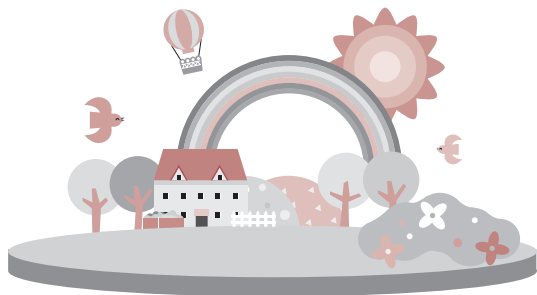
歳入科目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)
市 税	6,722,754	6,742,634	100.3
地 方 譲 与 税	261,943	268,485	102.5
利 子 割 交 付 金	14,800	13,295	89.8
配 当 割 交 付 金	13,500	21,926	162.4
株式等譲渡所得割交付金	2,500	36,487	1459.5
地方消費税交付金	430,000	434,605	101.1
自動車取得税交付金	62,500	63,920	102.3
地方特例交付金	29,000	29,890	103.1
地 方 交 付 税	3,996,320	4,142,373	103.7
分担金及び負担金	268,364	258,769	96.4
使用料及び手数料	196,542	201,633	102.6
国 庫 支 出 金	3,002,049	2,731,409	91.0
県 支 出 金	1,419,475	457,692	32.2
財 産 収 入	11,192	23,529	210.2
繰 入 金	136,735	8,132	5.9
繰 越 金	1,377,153	1,377,153	100.0
諸 収 入	415,938	449,766	108.1
市 債	2,085,996	1,199,596	57.5
そ の 他	14,068	13,650	97.0
合 計	20,460,829	18,474,944	90.3

※その他…ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金、寄付金

■一般会計歳出予算執行状況 (単位：千円、%)

歳出科目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出割合 (B)/(A)
議 会 費	243,866	236,403	96.9
総 務 費	2,716,247	2,065,405	76.0
民 生 費	5,989,389	4,754,157	79.4
衛 生 費	1,229,696	1,076,361	87.5
農林水産業費	829,045	446,003	53.8
商 工 費	169,025	145,409	86.0
土 木 費	3,522,815	1,487,864	42.2
消 防 費	1,039,127	935,890	90.1
教 育 費	2,599,104	1,793,869	69.0
災害復旧費	95,520	66,048	69.1
公 債 費	1,996,414	1,955,282	97.9
そ の 他	30,581	3,365	11.0
合 計	20,460,829	14,966,056	73.1

※その他…諸支出金、予備費



※出納整理期間とは、会計年度終了後の翌年度の4月1日から5月31日までの期間をいい、年度末までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いの整理を行う期間です

の支出割合が低い状況となっています。これは、下水道事業特別会計や農業集落排水整備事業特別会計への繰出金の支出が、事務手続きの都合で4月以降になることがその理由となっています。

なお、このほかの歳出科目の未払金については、出納整理期間に支払われる予定です。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が74・4%、支出済額の割合が85・0%

となっています。

歳入では、上菅谷駅前地区土地区画整理事業や農業集落排水整備事業において、市債の借入れや一般会計からの繰り入れ、国庫支出金の交付が、事務手続きの都合で4月以降になるなどの理由から収入割合が低くなっています。

歳出では、農業集落排水整備事業および上菅谷駅前地区土地区画整理

事業において、翌年度に繰り越したる事業があること、公園墓地事業においては、一般会計への繰り出しが、事務手続きの都合で4月以降になることから支出割合が低くなっています。

このほかの特別会計の未払金については、出納整理期間に支払われる予定です。



■特別会計歳入歳出予算執行状況

(単位：千円、%)

会計名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)	支出済額 (C)	支出割合 (C)/(A)
国民健康保険 (事業勘定)	5,861,309	5,186,190	88.5	5,141,437	87.7
下水道事業	3,506,273	1,735,604	49.5	2,783,741	79.4
公園墓地事業	13,716	13,969	101.8	3,555	25.9
農業集落排水 整備事業	1,335,009	634,147	47.5	955,794	71.6
介護保険 (保険事業勘定)	4,066,433	3,410,417	83.9	3,641,549	89.6
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	160,998	13,151	8.2	127,069	78.9
後期高齢者医療	503,989	491,944	97.6	477,893	94.8
合 計	15,447,727	11,485,422	74.4	13,131,038	85.0

市税負担の状況

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

平成26年3月31日現在における市税の収入済額は、67億4263万4千円で、1人あたり12万648円を負担していただいたこととなります。

■市税負担の状況

税 目	収入済額 (千円)	1世帯あたりの 負担額(円)	1人あたりの 負担額(円)
市 民 税	2,872,527	132,259	51,399
固 定 資 産 税	2,983,334	137,361	53,382
軽自動車税	123,029	5,665	2,201
市たばこ税	429,946	19,796	7,693
都市計画税	333,798	15,369	5,973
合 計	6,742,634	310,450	120,648

※世帯数21,719世帯、人口55,887人（平成26年3月31日現在）

市債現在高

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

平成25年10月1日から平成26年3月31日までに、公債費として13億175万9千円の元金を返済した一方で、臨時財政対策債や下水道事業債、農業集落排水整備事業債など16億257万9千円を借り入れたことにより、平成26年3月31日の現在高は、315億162万8千円となりました。

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。

平成25年10月1日から平成26年3月31日までの期間においては、一時借入は行いませんでした。

■市債現在高（元金）

（単位：千円）

区 分	平成25年 9月30日現在	増 減	平成26年 3月31日現在
総 務 債	51,610	△18,810	32,800
民 生 債	29,650	△1,075	28,575
衛 生 債	714,108	△91,611	622,497
農 林 水 産 業 債	263,594	△23,874	239,720
土 木 債	952,442	△87,781	864,661
河 川 債	121,000	0	121,000
都 市 計 画 債	2,278,760	△102,205	2,176,555
公 営 住 宅 債	389,525	△36,249	353,276
消 防 債	126,480	△36,630	89,850
教 育 債	2,659,012	△160,294	2,498,718
減 税 補 て ん 債	621,078	△75,675	545,403
臨 時 税 収 補 て ん 債	71,984	△7,684	64,300
臨 時 財 政 対 策 債	7,871,092	923,438	8,794,530
小 計	16,150,335	281,550	16,431,885
下 水 道 事 業 債	9,972,217	△24,079	9,948,138
農 業 集 落 排 水 整 備 事 業 債	3,596,554	126,530	3,723,084
土 地 区 画 整 理 事 業 債	729,543	△33,179	696,364
水 道 事 業 債	744,775	△42,618	702,157
合 計	31,193,424	308,204	31,501,628

■市有財産現在高

区 分	単位	平成25年 9月30日現在	増 減	平成26年 3月31日現在
土 地	㎡	1,753,761	4,861	1,758,622
建 物	㎡	166,854	△1,213	165,641
有 価 証 券	千円	13,375	0	13,375
出 資 に よ る 権 利	千円	74,719	0	74,719
債 権	千円	32,114	△10,520	21,594
基 金	千円	6,569,055	303,570	6,872,625

※水道事業会計分は含まない

市有財産現在高

土地は、県営かんがい排水事業用地や芳野学童保育用地などの取得により増加しています。

建物、旧水戸ニコン第一寮の解体などにより減少しています。

債権は、高額療養費貸付制度による貸付金の債権が増加したものの、自治金融資金預託金の回収などにより、債権の総額は減少しています。基金は、財政調整基金や学校施設整備基金などへの積み立てにより、大きく増加しています。

水道事業会計

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入、支出は給水のための経費や人件費、減価償却費などです。

また、資本的収支は、水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。収支状況は、赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うこととなります。

■水道事業会計

（単位：千円、％）

区 分		予算現額 (A)	収入・支出済額 (B)	執行率 (B)/(A)
収益的収支	収入	1,117,864	1,170,433	104.7
	支出	1,100,860	970,303	88.1
資本的収支	収入	91,127	181,807	199.5
	支出	635,940	498,814	78.4

問い合わせ

財政課財政グループ

☎298-1111（内線522・523）